

# 教えて! 市立病院



【今月のドクター】  
第二内科（消化器内科）長  
佐藤智佳子 医師

新型コロナウイルス感染症は、いまだ終息の見通しが立たず、日常生活の制限が続いていますが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

感染の心配から外出を控えて、検診も受けなくなり、症状が出て初めて検査を受けて、進行がんが

〈第 99 回〉

## がん検診を受けていますか？

■問合せ／市立病院総務課企画財務担当 ☎ 22-2450

判明する方もいるようです。

確かに、消化器内科で行っている内視鏡検査は、飛沫やエアロゾルが発生して感染のリスクがあると考えられています。そのため、当院でも一時は緊急性の高い患者さんに限定して、検査を控えていました。しかし、現在では換気を行い、ガウンやアイシールドなどの感染対策を行った上で、通常通り内視鏡検査を行っています。受診する方には、内視鏡検査日の2週間前から検温をお願いし、感染予防にご協力いただいています。

ご存じのように、がん検診を受けることにより、がんの早期発見、

早期治療につながります。ワクチン接種も進んでいますし、これまで検診を控えられていた方は検討してみてもいかがでしょうか。

ところで、日本消化器病学会では、定期的に市民公開講座を開いております。この秋には米沢で開く予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大が続いているため、録画して放映する方針です。「検診って何が分かるの？」～消化器がんについて知ろう～をテーマに、専門家が講演します。日時や放映の方法が決まりましたら、お知らせいたします。興味がある方は、是非ご覧ください。